

國內資本家支配階級は反動寄生勢力を動員し吾々を斷壓し労働階級の生活は今や貧困のどん底に叩き落されつつある日本労働階級の憤激は、刻一刻と高められ何時爆發するか判らぬ。吾々は揚げたスローガンを高らかに叫び一大示威運動を敢行し、吾々の叫びはブル共に對し又新社會の建設の進軍喇叭である。非常時に直面し之のメーデーを光輝めらしめよ。

二、各代表激勵演説（五分間）

○海員協會代表 九州地方労働前衛隊長 篠原 運

メーデーは過去に於て先輩同志が幾多の困難と弾壓に闘つて來た今日を戦ひ抜く事は先輩同志に對する奉向であり又吾々の責任である時代に逆行する資本家の行動に對して全労働階級を擧げて社會正義の爲闘ふ事は目下最大の急務で

ある之等に鐵槌を加へる事なくして吾々の社會建設はあり得ない（制限時間経過の爲中止）

○海員組合代表 戸畑支部 増原 操

○日鐵従業員組合代表 猪野 兼 毅

○九協代表 伊藤 卯四郎

メーデーは吾々労働階級の特別大演習で吾々の威力を示す日である。今日の日本社會狀勢は政治に經濟に行詰り政府の方針さへ見出せない。國民は今にも戦争が起るかの様だ思つてゐるが、昭和十一年を過ぐれば最早戦争は絶体にならぬ。現存のインフレーションは根本的に行詰り之に對する反動の嵐は必然に吾々労働者階級の生活權を奪ひ窮乏のどん底に墮落す吾々は事前に陣營を堅めて置かねばならぬ。例へ戦争があつても前線に立つ者は労働者であり又國家産